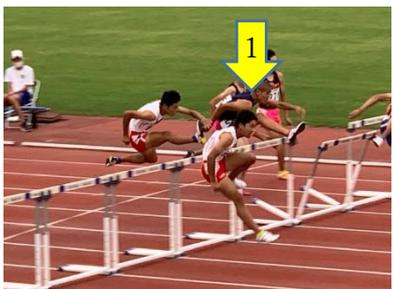


9月19日からは4連休となり各部で大会が行われました。陸上部は18日から近畿高校ユース(新人大会)で大阪長居スタジアムに遠征。2日目にあたる19日に応援に行きましたが、1年円盤投で山口選手が優勝、2年走高跳で樺田選手が優勝、110mHでは1年西田選手(1)が1位選手と1000分の3秒差の2位、2年宮野選手(2)が3位と大健闘。他にも、1日目1年400mHでは東播磨地区予選から凌ぎを削った3選手が取材を受け、2位酒井選手と、3位三和選手のコメントが掲載されるなど、いかに実力を発揮。前述の山口選手はハンマー一投でも2位に入り、3日目は1年100mで藤原選手が2位に入るなど上位入賞を多数輩出。男子総合でも3位(1年男子だけなら2位)に入る活躍ぶりでした。来年の全国大会に向けそれぞれの課題を克服し、リレー種目を含めさらなるパワーアップを図ってほしいと思います。お疲れ様でした。野球部は20日と22日にそれぞれ2・3回戦が行われました。2回戦では、森脇前校長が総監督を務められる神港学園と対戦。1-1のまま延長に入り、12回裏の攻撃で本校が犠牲フライによる得点を取り、2-1で



勝利。3回戦にコマを進め、神戸国際大附属高校との試合に臨みました。1回の裏にチャンスをもたせて先制。そのまま最終回まで行き、勝利が見え始めたところで同点に追いつかれ、延長に。延長13回タイブレークからのスタートで相手に得点を取られ、本校もその裏チャンスをつかんだものの無得点に終わり万事休す。センバツ出場は果たせませんでした。強豪校相手の延長戦で掴んだことも多かったと思いますし、この悔しさをばねに一冬で大きな成長を遂げ来年に向かってほしいと思います。お疲れ様でした。ソフトテニス部は男女とも県大会出場を賭けた東播磨地区新人大会個人戦が行われました。男女とも個人での県大会出場はなりませんでした。(惜しいペアもあったようですが…)26日からの団体戦で頑張ってください。さらには、男子バスケットボール部がウインターカップ県大会出場を賭け、決定戦に臨みました。2回勝たねばならないところ、西脇高校の対戦を79-76の僅差で凌ぎ、9-10位決定戦で三木高校に70-53で勝利し、県大会出場を決めました。男女ともに出場を決め、さらなる活躍に期待しています。頑張ってください。



神戸新聞 9/19(陸上)・9/21(野球)掲載分



ソフトテニス部は男女とも県大会出場を賭けた東播磨地区新人大会個人戦が行われました。男女とも個人での県大会出場はなりませんでした。(惜しいペアもあったようですが…)26日からの団体戦で頑張ってください。さらには、男子バスケットボール部がウインターカップ県大会出場を賭け、決定戦に臨みました。2回勝たねばならないところ、西脇高校の対戦を79-76の僅差で凌ぎ、9-10位決定戦で三木高校に70-53で勝利し、県大会出場を決めました。男女ともに出場を決め、さらなる活躍に期待しています。頑張ってください。

上記以外にもソフトボール部とバドミントン部が新人県大会東播磨地区予選会に出場。ソフトボール部は東播磨地区ベスト4に進み県大会出場を決め、バドミントン部は団体戦で男子が県大会出場を決め、女子は決定戦に回ったとの報告を受けました。出場を決められた部におきましてはおめでとうございます。また決定戦に回る女子バドミントン部の皆さんは次の試合で勝って県大会出場を決めてください。健闘を祈ります。



いよいよ今週は体育大会です。3年生にとっては最初で最後の学校行事。台風も少し東にそれたので開催できると思います。熱中症に気を付けながら行事を盛り上げていきましょう。